

## あとがき

本号には予想を上廻る多くの原稿が寄せられ、「J N D C ニュース」発刊以来の最大のボリュームのものとなりました。このため、毎号に定期的に掲載してきた巻頭言と資料紹介とを休ませていただくことにしました。日頃、原稿依頼に苦しんでいる私共にとって、このような嬉しい悲鳴は大いに望むところです。今後とも御協力の程をお願いします。

誌名変更のアンケートについては、多くの方々から御回答をいただきありがとうございました。本文中にも記したように、アンケートの結果にもとづき、次号からは「核データ・ニュース」として装いを新たにお目にかかることになると思いますので御期待下さい。

編集者 更田豊治郎

浅見 哲夫